

2019年8月20日 研修記録

「3つ折りの家庭用防災パンフ」の作り方

マイボックスより防災パンフ作業前の資料をダウンロードする。(資料の中での作業)

最初に <伝言を残すとき> 「171」に～「9」を押してまでを範囲指定、番号ライブラリーで番号を付ける。

<伝言を聞くとき>も同じように番号を付ける

<非常用持ち出しリストを表にする>

情報機器～ウェットティッシュまでを範囲指定

挿入～表～文字列を表に をクリック。

表の中にカーソルを入れレイアウト (検索の前にある方) ～左に列を挿入クリック。

左の表の情報機器を右の表に移す (切り取り～貼り付け) 以下の非常食、貴重品、衣料品、その他も同じ。

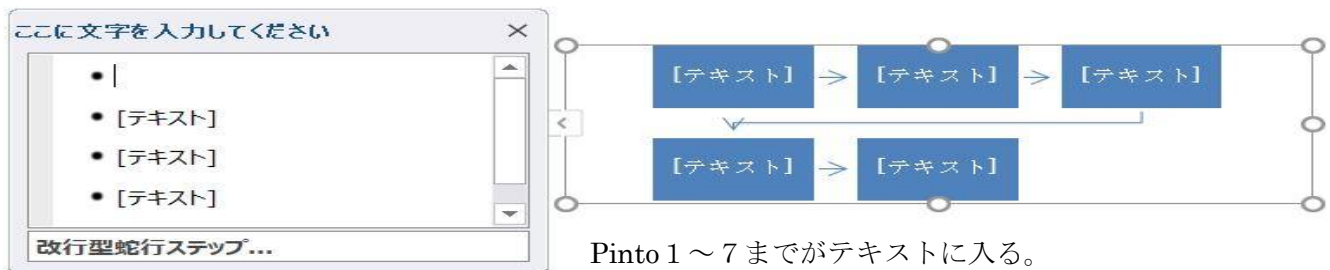
空白の行はレイアウトの削除～行の削除で消し非常食～その他をそれぞれ範囲指定セルの結合で1枠に。

表の幅を整える。

<地震が起きたときの心構えを図表にする>

Point1～Point7 までを範囲指定してコピーをクリックしてから挿入～スマートアート～手順

改行型蛇行ステップ～OK。 図表が表示されるので図表の横カーソルの入っている所に貼り付け。



Point 1～7 までがテキストに入る。

Point1 まで戻り大きな揺れの前にカーソルを置き Tab キーで移動。 以下7まで同様にして移動させる。

Point1・2・3・4・5・6・7 を中央揃えにする。 余分なテキストは Back で削除。



図表選択～書式～文字の折り返し～前面。(四隅のハンドルをドラッグしてサイズ変更が可能に)

・用紙のサイズ設定

ページ設定から印刷の向き<横、上下余白<12、左右余白<0 に設定。

レイアウト～段組～段組の詳細～3段にして、境界線を引くにチェックを入れる。

・3段に配置

避難場所の先頭クリック～レイアウト～区切り～段区切り。

「2019」「非常用持ち出し品リスト」も同様に改段する。

表・裏面の調整・・・タイトルを入れるので(テキストボックス縦)表面はインデントを使い裏面の表は幅の調整で。

両面印刷は次回行う。